

学校運営協議会だより

出席委員名 鈴木伸樹、森政俊光、肥後真理子、篠崎和彦、山下正信、香取武、松島紀、鈴木昭彦、
比江嶋眞友巳

記録者氏名 肥後真理子（教務主任）

（令和5年11月7日実施）

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 会長挨拶	会長	・防災訓練に布佐中の生徒が参加してくれた。ぜひ学校運営協議会の最後にみてほしい。
2. 2学期を振り返って	校長	・コロナ禍ではあるが、2学期も行事は滞りなく行われた。東葛駅伝では、全校生徒が196名の中選手が出て、18位という大健闘だった。また、10月の市内音楽発表会では特設合唱団・吹奏楽部とも実力を発揮することができた。
3. 意見交換	委員	・すべての行事が遂行されたということで、子どもたちの気持ちは上がっているか。
	校長	・前向きにエネルギーに頑張っている。
	教頭	・行事で頑張れる生徒がたくさんいる。
	会長	・全校の人数が少ない中、東葛駅伝で頑張ったのだから、勉強も気持ちが向けばさらにできるようになると思う。
	副会長	・東葛駅伝で大健闘をした理由はなにか。
	校長	・子どもたちの努力が一番の理由である。
	会長	・吹奏楽部の演奏が素晴らしかったと市長がほめていた。人数が少ない中、頑張っていると思う。
	教務	・地域の方々に演奏の機会をいただけるからこそ、技術も気持ちもあがっていく。
	委員	・8月の演奏会も、あたたかい雰囲気が良く伝わってきた。
	委員	・授業参観では、楽しい授業とまじめな授業との差が感じられた。男女関係なく学べるのがいいと思う。数学は難しそうだった。TVの教材も面白くわかりやすい内容だった。クラスでの話し合いもまとまっていて、協力し合っていた。少ない人数でも協力できるのが、布佐中の強みだと思う。駅伝のユニフォームが統一されてよかった。
委員	・体育祭が雨のために中止になるかと思ったが、先生方が朝から土を運んでいる姿を見て感動した。	
会長	・土運びも含めて、みんなでつくり上げる体育祭になった。	
委員	・体育祭は祭礼の一週間前で忙しい時期で見に行くことができなくて残念だった。	
教頭	・直前まで体育祭実施の判断に迷ったが、小学校でインフルエンザが流行っていてリーダーが休む可能性があり、実施することに	

<p>4. 学校評価について</p> <p>5. 閉会 中学生との懇談会</p>	<p>副会長</p> <p>会長 委員</p> <p>教頭</p>	<p>決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観では、若い先生方の声が良く通っていた。また、ベテランの先生方の味も出ていた。 ・数学・国語・社会の生徒たちの説明も聞きたかった。 ・教育とは熱量であると思っている。布佐中は地域との交流がさかんである。布佐中の先生・子どもたち・地域とがもっと密になれるように努力をしていきたい。 ・資料の通りである。地域と保護者のみなさまにお知らせする。また、合唱祭・布佐中登校・ミニ集会に参加の際には、教頭までこえをかけてほしい。 <p>学校運営協議会終了後、中学生との懇談会を行う。</p>
--	---------------------------------------	---

傍聴人 0人